

施設等活用事業（令和2年度活動事例） 「ひなの会作品展」

事業の内容

旧暦のひな祭りの時期に合わせて、手芸品の写真を活動センター等で巡回展示する「写真パネル展」を開催しました。

展示した写真は全て、歴史的建造物である「太田民族資料館」を会場に撮影。古くからの趣を残す建物が、色とりどりの手芸品によって彩られた様子は壮観で、建物の雰囲気と手芸品の味を存分に生かした写真を撮影・展示することができました。



○写真パネル展

展示日程		展示場所
令和3年	2月17日～3月14日	太田地区活動センター
	3月1日～3月14日	本宮地区活動センター
	3月16日～3月26日	山岸老人福祉センター
	3月16日～3月26日	JA岩手中央農協盛岡支所
	2月16日～3月31日	産直こがねの里



ひと針 ひと針 願いを込めて…

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、当初予定していた太田民族資料館を会場にしての作品展の開催は叶わなかったものの、多くの方々の協力もあり、写真パネル展を市内5つの会場で開催することができました。

写真パネル展の開催を通じて、当該事業の趣旨である施設の認知度の向上と魅力の発信に寄与し、利用活性化の一助とすることができました。

【実施主体】

手芸サークルひなの会

【設立年月日】

平成21年4月

【代表者】

成田 知子

【主な活動実績】

- 太田地区活動センター主催の活動センターまつりに参加・展示
- 社会福祉法人「麗沢苑」主催の文化祭への吊るし飾りの貸出・展示
- 盛岡市中央公民館太田分館講座「干支のミニ羽子板作ろう」講師
- 太田老人福祉センター押絵講座「干支の壁掛け、玄関飾り」講師
- 小学生冬休み手芸講座開催

【令和2年度補助額】

32,000円

【活用施設】

太田民族資料館

【施設の所在地】

盛岡市中太田深持9

【太田民俗資料館整備事業】

太田地区の歴史が凝縮された貴重な資料が展示されている太田民俗資料館（昭和58年に南部曲がり家の移築により整備）を保全・改修することで、民俗資料館の機能を継続させるとともに、太田地区の小正月行事や郷土芸能を観光資源として活用できるよう整備するもの。

【整備事業の実施期間】

平成26年6月13日～平成26年10月9日

